

生体情報モニターの 安全な運用とアラーム管理

～現場でできる工夫と実践のポイント～

令和8年2月12日(木)

18:00～20:00 (受付開始 17:45～)

会場
横浜市庁舎1階

スペースAB

定員

60名程度

第1部 専門部会報告 (放射線部会、臨床工学部会)

第2部 基調講演 座長:中村 京太 先生(横浜市立大学附属市民総合医療センター)

病棟機能に応じた
モニターアラーム安全管理の最適化

講師:石田 岳史 先生(東京科学大学病院 総合診療科 教授)

第3部 グループディスカッション

モニターアラームは患者安全の要。しかし、現場では“鳴りっぱなし”や“聞き逃し”が常態化。重要な変化を見落とさないために、私たちは何ができるのでしょうか――。

本研修では、このような背景・リスクを学び、現場で活かせるヒントを探ります。

申込
方法

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/28ea09b2-b5ed-4b0f-bc5f-62ede0d03cbe/start>



申込期限:令和8年2月2日(月)

- ※ 横浜市電子申請届出システムより申込みいただきます
- ※ 事務局からのご連絡がない限り皆様ご参加いただけますが、申込数によって、施設ごとの参加人数を制限したり、市内病院勤務の方を優先させていただくことがあります。予めご了承ください。

